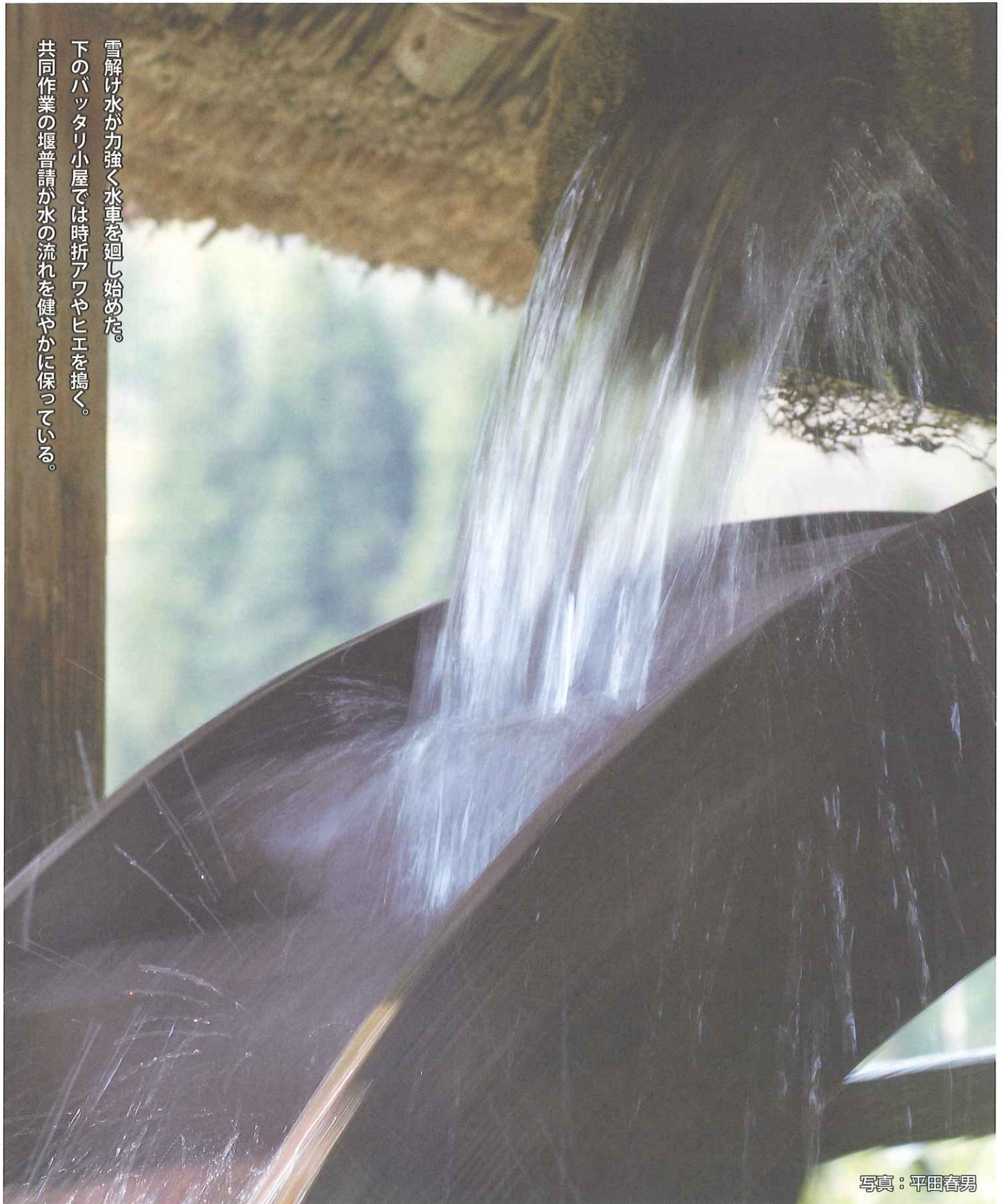


# 奥会津だより



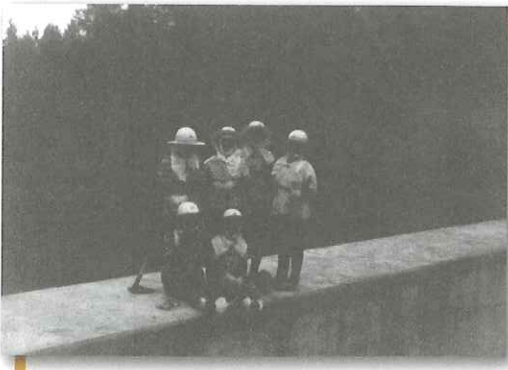
雪解け水が力強く水車を廻し始めた。  
下のバッテリー小屋では時折アワヤヒエを搗く。  
共同作業の堰普請が水の流れを健やかに保っている。

# 砂防工事

只見町立只見中学校 二年  
馬場 彩香

この写真は、水害のための対策をするために働いている写真です。

昔、雨が降ると沢の水が出て田や畑を水におされるから「砂防」というダムのようなものを作った。又、仕事も土木の入札に業者からもらって、はれはれ働いた。女の人も男の人も一緒にペンチや色々腰に付けて働いた。又、仕事はなかなか大変で、小さい所で仕事をした。大きい仕事は、大きい業者の人がやった。昔は、今とちがって、とても不便だったのだ。とにかく一生懸命、働くしかなかった。



## 取材ノート

馬場彩香さん母方祖母宅  
(只見・下福井で聞く)



**Q**…この砂防工事の写真はいつ頃撮影されたものでしょうか？  
**ソノ子さん**…30年ぐらい前の写真だな。  
**Q**…仕事が大変だったというのですが、どんなところが大変でしたか？  
**ソノ子さん**…パイプを建てて、ラチェット持ったり、ペンチ持ったりして足場を作っていたわけ。クランプを留めたり、ジョレンやスコップを使ったり。  
**Q**…現場で女の人達の仕事というのは？  
**ソノ子さん**…男の人たちの手伝いで、「あれ持ってください、これ持ってください」なんてなあ。女の人が役に立っていた。

祖母 五十嵐ソノ子さん  
(昭和4年11月生 82歳)  
孫 彩香さん(只見中3年  
平成10年2月生 14歳)



写真・文責・菅 敬浩

**Q**…40代から50代のお母さんたち、工事現場で、トイレはどうしてましたか？  
**ソノ子さん**…トイレなんて今みたいに無いから、敷に行つて用を足した。  
**Q**…彩香さんがなぜこの写真を選んだのかな？  
**彩香さん**…昨年水害があったので、ダムに関心を持ちました。  
**Q**…昔は不便だった、というの？  
**ソノ子さん**…不便や、不便だったなあ、今のよう自動車なんてめつたに無かったから、自転車ぐらいしかなかったもの。買い物なんていうのは、よっぽどの用事がないと行かなかったなあ。

※只見町の蒲生地区の馬場彩香さん宅から、下福井の母方祖母のソノ子さん宅までは約11キロ。

# じいちゃんの一年生のころ

檜枝岐村立檜枝岐小学校 五年 橋 漣



この写真は昭和十九年、じいちゃんが一年生のころだと思えます。  
昔は下着もなく、春になつてもわた入れをまいて着ていたそうです。大人は仕事をしなくてはいけなかったので洗たくができず、よごれた着物を着ていたそうです。小さい人は全部大きい人のおさがりを着たそうです。くつはなく上の

お姉さんがぞうりをつくってくれても、一日で切れてしまふ雨の日は、はだして歩いてます。  
昔は姉弟が多く、じいちゃんも弟と妹が四人もいて、子守りのために学校には少ししか行けなかつたそうです。そのかわりか、今でも孫の相手をするのがとても上手です。  
私には、昔の大変さは経験しないと分からないけれど、きっと想像以上に大変だったと思います。

## 取材ノート

橋 漣 さん宅  
(檜枝岐村)で聞く



**Q**…この写真はどこで見つけたの？  
**漣さん**…じいちゃんのアルバムを見ていてみつけました。  
**宣安さん**…漣は、写真を見るのが好きで、古い写真を見ながら「いつ撮ったの？」なんて、よく話をします。  
**Q**…古い写真を見て孫と話すというのどんな気持ちでしょうか？  
**宣安さん**…今の子どもたちは想像出来ないでしょうけど、  
**Q**…この写真は昭和十九年、じいちゃんが一年生のころだと思えます。  
**祖父 宣安さん**  
(昭和12年7月生 74歳)  
孫 漣さん(檜枝岐小6年  
平成12年12月生 11歳)  
こんな時代だったんだなあと思ひ出しますね。  
**Q**…下着も無かつたつてどう思った？  
**漣さん**…信じられないです。  
**宣安さん**…この頃、たぶん洗濯なんてしなかつたですよ、綿入れですから。檜枝岐では「のこ」って言ったんですよ。肌着も無かつたでしょう。着る物が無かつた。  
**Q**…お姉さんが作った草履…  
**宣安さん**…冬は学校にいったも上履きが無かつたですね。学校に行くまでは、素足で糞ぐつでした。  
**Q**…スキー遊び、スキー板はどのようなものでしたか？  
**宣安さん**…お父さんが、山に1週間や10日間泊まりっぱなしでヘラを作っていた。ハナの木やサイハダというダケカンバの一種で作つてもらつたんです。  
**Q**…この写真の頃、小学生の

毎日の生活は？  
**宣安さん**…テレビもラジオも無かつたし、その日、兄弟仲良く過ごせればいい、飲んで食べて…。小学生の孫を見てると、勉強や考へ方は自分が中学生の頃と同じくらいかな、と思います。  
**Q**…じいちゃんから聞いた話が、本になって何か言われたことはありますか？  
**漣さん**…お父さんから、「漣、すごいね。」って言われました。  
※写真の向かつて一番左が宣安さん。小さな子は弟で、3歳の時に火傷で亡くなった。にや、にや(あんにや)ってツクシを探つて私にくれた弟ともっと遊んでやれば良かった、と後悔している、とのこと。



写真・文責・菅 敬浩

# こども聞き書き百選 『じいちゃんありがとう』より

## 旬の風景



### ブナの萌芽

昭和村では淡い緑の新芽が出ることを「ほきる」と表現する。

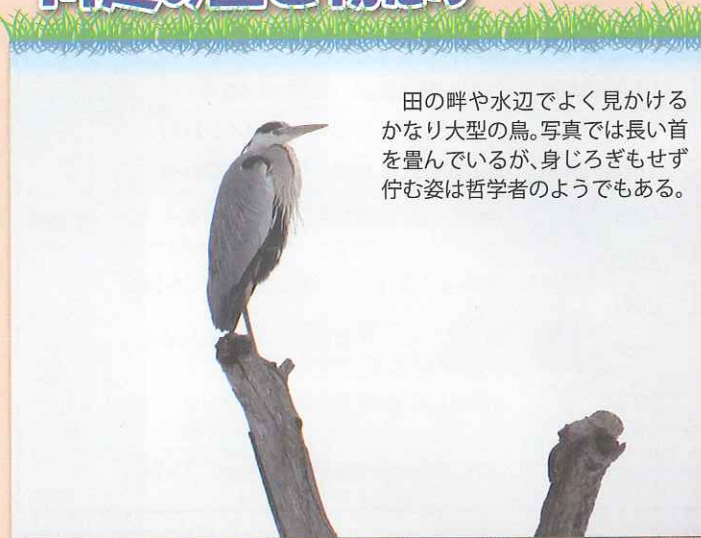
## 越冬野菜



厚い雪の重さに耐えていたカブ、大根、白菜が、雪が消えた畑で甦った。糖分を蓄えて寒さを凌いできた野菜は、甘くやわらかく、食卓を豊かに彩ってくれる。雪に押しえつけられていた枯れた葉の間から、土の中から、瑞々しい姿を現す。

## 川辺の生き物たち

### アオサギ



田の畔や水辺でよく見かけるかなり大型の鳥。写真では長い首を畳んでいるが、身じろぎもせず佇む姿は哲学者のようでもある。

## 薬になる野草 八重桜



散る寸前の花びらを摘む。花の香りは喘息を軽減する効果があり、塩漬けで保存した花びらの桜湯は、香りを楽しみつつ二日酔いの薬効もある。咲き誇る桜花を愛でて酔い、翌朝、去年の桜に酔いを癒される。

## 祈りを纏う暮らし

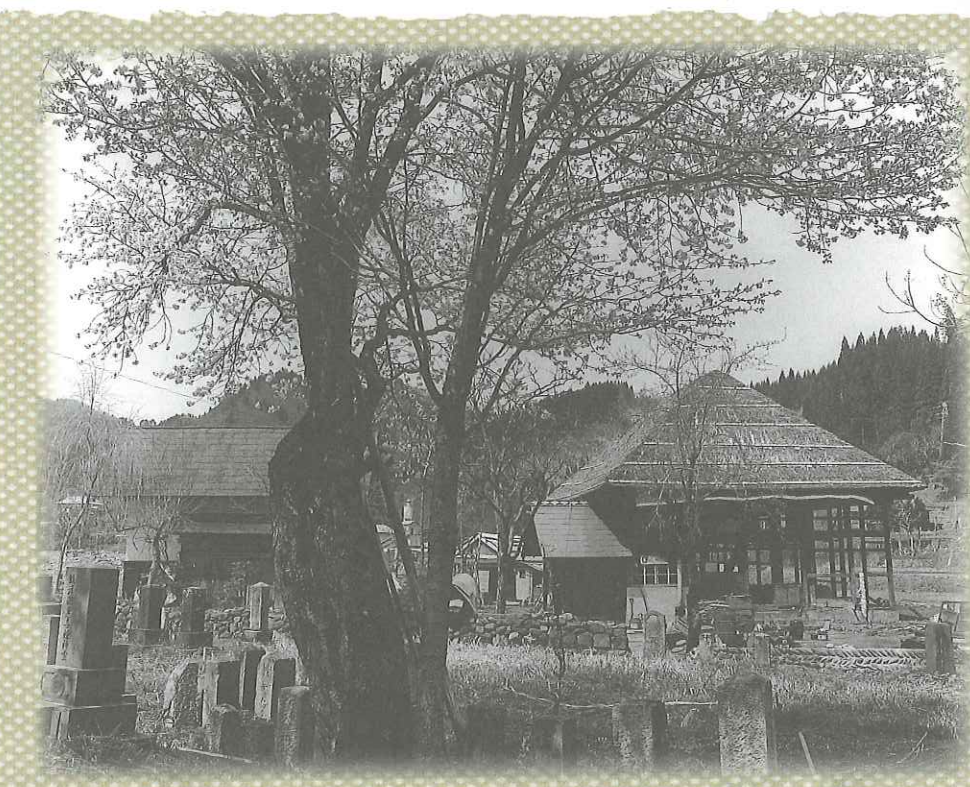
### 墓を荘厳する桜

写真・文 竹島 善一

老若2本の桜が、墓石に木陰を作る。雪が消えるのを待って、古い家屋が静かに解体されていた。

人の営みのゆるやかな変転を、桜花が見つめている。

昭和54年4月 金山町西谷



# Q方言クイズ

クイズに答えて奥会津の地場産品を貰おう!

問題：次の方言の意味は何でしょう?

「のこの」

ヒント：P2. 聞き書きをご参照下さい。

正解者の中から抽選で2名様に、柳津町の工芸品「スノウ」をプレゼントいたします。

●応募方法：官製ハガキに奥会津だよりの感想、住所、氏名、電話番号を明記の上、答えをお書きください。

●あて先：〒969-7511

福島県大沼郡三島町大字宮下字中乙田979  
奥会津書房 宛

●応募締切：2012年6月15日消印有効

\*当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。\*クイズの答えは次号69号で発表いたします。



◎67号「へったれむし」の答え：「カメムシ」

たくさんのご応募ありがとうございました!

# 読者コーナー



## お便り紹介

- 私は喉が弱いので、カリンに蜂蜜を入れてました。大根でできるなんてびっくりです。(昭和村 S.Tさん)
- 写真や記事もなつかしく、昔の子供の頃がなつかしく思います。中でも「こども聞き書き百選」が楽しみです。(喜多方市 W.Sさん)
- 教員をしておりました母の赴任について行きましたところが昔の館岩村でしたので、奥会津は第二のふるさとです。奥会津便りをファイルに納めて時折読み返します。(東京都 W.Nさん)
- 私は87歳です。若い頃、宮下・田島間を木岩トラックで行ったものです。山の中に水兵がいました。冬、歩いて田島から山口へ行ったこともあります。奥会津は懐かしいところです。(会津若松市 K.Hさん)

奥会津だよりの  
無料送付のご案内

ご希望の方は事務局まで発送先(ご住所・お名前)をご連絡ください。

問い合わせ先：只見川電源流域振興協議会事務局

TEL.0241-48-5525 FAX.0241-48-5575

E-mail: webmaster@okuaizu.net

# 山開き情報

奥会津には、東北一の標高を誇る尾瀬の燧ヶ岳を始め多くの山があり、四季折々に魅力的な展望を見せてくれます。

新緑が芽吹く季節を迎え、各地で山開きが行われます。



開山	山名	標高(m)	町村名	問合せ
5月20日(日)	博士山	1,482	柳津町	柳津町B&G海洋センター 0241-42-2246
5月26日(土)	御前ヶ岳	1,233	昭和村	昭和村観光協会 0241-57-3100
6月3日(日)	志津倉山	1,234	三島町	三島町観光協会 0241-48-5000
	御神楽岳	1,266	金山町	金山町観光物産協会 0241-54-2311
6月10日(日)	蒲生岳	828	只見町	只見町観光まちづくり協会 0241-82-5250
	田代山	1,971	南会津町 館岩地域	南会津町観光物産協会館岩観光センター 0241-78-2546
6月11日(月)	帝釈山	2,060	檜枝岐村	尾瀬檜枝岐温泉観光協会 0241-75-2432
	台倉高山	2,067		
6月17日(日)	七ヶ岳	1,636	南会津町 館岩地域	南会津町観光物産協会 0241-62-3000 南会津町観光物産協会館岩観光センター 0241-78-2546
6月23日(土)	三ツ岩岳	2,065	南会津町 伊南地域	南会津町観光物産協会伊南観光センター 0241-76-2517
7月7日(土)	会津駒ヶ岳	2,133	檜枝岐村	尾瀬檜枝岐温泉観光協会 0241-75-2432
7月8日(日)	燧ヶ岳	2,356		

5月中旬～7月中旬

# 奥会津イベント情報

日時	イベント名	町村名	場所	問合せ
5月下旬～10月	大桃山菜・きのこ園開園	伊南地域	大桃地区	南会津町観光物産協会伊南観光センター 0241-76-2517
6月2日(土)	頑張ろうふくしま・みずウオーク2012 赤べこの郷・やないづ大会	柳津町	受付・スタート会場：道の駅「会津柳津」	福島民友新聞社事務局事業部 024-523-1334 柳津町役場地域振興課観光商工班 0241-42-2114
			道の駅「会津柳津」	柳津町役場地域振興課農林振興班 0241-42-2116
6月3日(日)	山の幸山菜まつり	只見町	塩沢農村公園	只見町観光まちづくり協会 0241-82-5250
	道場組あやめまつり	伊南地域	古町地区	南会津町観光物産協会伊南観光センター 0241-76-2517
6月9日(土)～10日(日)	第26回ふるさと会津工人まつり	三島町	生活工芸館前	三島町生活工芸館 0241-48-5502
	てわっさの里まつり		宮下地区	三島町観光協会 0241-48-5000
6月9日(土)～24日(日)	第5回山と木の市場		名入地区	
6月9日(土)～24日(日)	帝釈山・大倉高山「オサバ草祭り」	檜枝岐村	帝釈山・大倉高山	尾瀬檜枝岐温泉観光協会 0241-75-2432
6月16日(土)	和菓子まつり	柳津町	福満虚空蔵尊圓蔵寺境内	柳津町役場地域振興課観光商工班 0241-42-2114
6月17日(日)	ひめさゆりの里ウオーク	南郷地域	南郷スキー場センターハウス前集合 午前8:00	南会津町観光物産協会南郷観光センター 0241-72-2112
6月23日(土)	エクストリームシリーズ2012尾瀬檜枝岐大会	檜枝岐村	檜枝岐村地内	尾瀬檜枝岐温泉観光協会 0241-75-2432
6月24日(日)	第18回ひめさゆり祭り	南郷地域	南会津町界「高清水自然公園」管理棟付近	南会津町観光物産協会南郷観光センター 0241-72-2112
	溪流釣り大会	館岩地域	木賊温泉 西根川	南会津町観光物産協会館岩観光センター 0241-78-2546
6月30日(土)まで営業	高畑観光ワラビ園開園	伊南地域	高畑スキー場	南会津町観光物産協会伊南観光センター 0241-76-2517
7月21日(土)～22日(日) 午前10時～	第27回からむし織の里フェア	昭和村	からむし織の里	からむし織の里フェア実行委員会 0241-57-3100



発行：只見川電源流域振興協議会(柳津町・三島町・金山町・昭和村・只見町・南会津町(南郷、伊南、館岩地域)・檜枝岐村)  
発行日：5月15日発行(年6回発行) 事務局：〒969-7511 福島県大沼郡三島町町民センター(奥会津振興センター内) TEL.0241-48-5525  
http://www.okuaizu.net E-mail: webmaster@okuaizu.net 編集：奥会津書房 福島県大沼郡三島町宮下 TEL.0241-52-3580

★只見川電源流域振興協議会は、福島県只見川流域の7町村の活性化と振興を図るために活動している団体です。

この冊子は電源立地地域対策交付金の事業により作成されています。